

# 『季節の宅配便』

## 農薬の役割とは？

農作物にとって、有害な生物から作物を保護したり、生育を促進するために使われる薬剤を農薬といいます。農薬は、**作物の安定生産、国民の健康、生活環境の保全**の3つを同時に成り立たせるため、農薬取締法により細かな使用基準が定められ、国に登録されています。

### 農薬の種類

**殺虫剤・殺菌剤・除草剤**  
【病気・害虫・雑草の防除に使用】

- ★殺虫剤→害虫(ヨトウムシ類など)
- ★殺菌剤→病気(そうか病など)
- ★除草剤→雑草を枯らすために使用



ヨトウムシ



そうか病

**生長促進剤**  
【作物や果実の生長の調整に使用】

稲の草丈を抑制する  
作物の発根や根の生長を促進する  
果実の着果や肥大を促進する など

上記の農薬以外に、天敵昆虫(テントウムシ類)や微生物(細菌類)を利用して病虫害防除する方法があります。この方法を**生物農薬**といいます。

農薬容器のラベルには、その農薬を安全で効果的に使うための対象作物、対象病虫害、希釈倍率といった使用基準が書かれています。使用前にはその確認が必要です。

(例)

作物名	適用病虫害名	希釈倍率(倍)	使用液量	使用時期*	回数	散布方法	備考
かん	そうか病、アザヒ病、アザナシ病	1,000~1,500	8ℓ/10a	4~6月	5	8回	散布は3回、散布は3回(計8回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病、アザナシ病	1,000~1,500	700ℓ/10a	前日	6	10回	散布は3回、散布は3回(計10回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	500~1,000	-	収穫前	1	6	散布は3回、散布は3回(計6回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	500	-	収穫前	1	6	散布は3回、散布は3回(計6回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	1,000~1,500	8ℓ/10a	4~6月	5	8回	散布は3回、散布は3回(計8回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	1,000~1,500	700ℓ/10a	前日	6	10回	散布は3回、散布は3回(計10回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	500	-	収穫前	1	6	散布は3回、散布は3回(計6回)
りん	アザヒ病、アザナシ病、アザナシ病	500	-	収穫前	1	6	散布は3回、散布は3回(計6回)

(例) アミスター20フロアブル  
【殺菌剤】



※同じ芋類でも登録がなければ使用不可！



じゃがいもには、疫病などの防除として使用できますが、サツマイモには使用できません。